

**電子入札システム
事前準備
別冊:Java ポリシーの設定について**

平成 24 年 8 月
大和郡山市

Java ポリシーの設定について

大和郡山市の電子入札システムを利用するための事前準備のひとつに、お使いのパソコンにインストールされた電子入札システム用クライアントソフトウェアに対して、大和郡山市電子入札システムの Java ポリシーを設定する必要があります。

Java ポリシーは国や地方自治体などの各団体が運用する電子入札システム毎に異なり、電子入札システムのアドレスの一部を設定します。

大和郡山市電子入札システムの Java ポリシー（設定値）は以下となります。

<https://www.ep-bid.supercals.jp/>

※Java ポリシーに対する名前を入力する必要がある場合は、任意の名称を登録して結構です。（例：大和郡山市電子入札システム）

Java ポリシーのパソコンへの設定方法ですが、お使いの IC カード発行認証局毎に異なりますので、ここで手順を説明することはできません。設定方法が不明な場合はお使いの IC カード発行認証局にお問い合わせください。また、設定方法については大和郡山市及び、大和郡山市電子入札システムのヘルプデスクでもご案内できませんのでご注意ください。

なお、参考までに代表的な認証局の Java ポリシーに関する案内ページのアドレスを以下に記します。

- ・ N T T ネオメイト (e-probatio)

<https://www.e-probatio.com/support/setup/javapolicy/index.html>

- ・ ジャパンネット

<http://www.japannet.jp/ca/support/setup.html>

- ・ 帝国データバンク (TDB 電子認証サービス TypeA)

http://www.tdb.co.jp/typeA/support/01a_06.html#q04

- ・ 東北インフォメーション・システムズ (TOiNX CERT)

<https://www.toinx.net/ebs/support/tool02.html>

- ・ 日本電子認証 (AOSign サービス)

<https://rep.ninsho.co.jp/aosign/forsubscriber/javapolicy/index.html>

以上